

特定非営利活動法人日本栄養改善学会 関東・甲信越支部会  
第19期 令和3年度 第2回 幹事会 議事要旨

日時:2022年2月6日(日) 14:30~16:30

ハイブリット開催:ビジョンルーム東京八重洲中央口

Zoom オンラインミーティング

出席幹事 木村典代(支部長)、荒井裕介(副支部長、事務局)、荒田玲子、堀端薫、赤松利恵、小澤啓子、黒谷佳代、鈴木志保子、提ちはる、斎藤トシ子、古閑美奈子、稲山貴代

出席監事 笠岡(坪山)宜代、田中弘之

オブザーバー 石川祐一、藤田睦、竹内真理、武見ゆかり、山岸博之、水上由紀、鈴木一恵、高田和子

<議事要旨>

1. 次期支部会役員案について

支部長より次期支部会役員案について説明があり、審議の結果、承認された。

支部長候補は、次期幹事候補での互選の結果、全員一致で稲山貴代氏が選出された。

副支部長候補は稲山支部長候補より、荒井裕介氏の指名があり、引き続き支部会事務局を担う予定となった。また、監事には、田中弘之氏と高田和子氏が選任された。

支部長より、幹事、支部長、副支部長および監事は、第8回学術総会において選任を受けることの説明があった。

2. 第20期(令和4年度)事業計画案について

(1)第9回学術総会、(2)市民公開講座

第9回学術総会は、開催予定時期は2023年2~3月、会長に上西一弘女子栄養大学教授、担当幹事に堀端薫幹事の提案があり、審議の結果、承認された。市民公開講座は学術総会併催することの提案があり、審議の結果、承認された。

(3)その他の事業

実践栄養学研究セミナーはこれまで隔年実施していたので第20期は開催しないこと、第3回セミナーの講義等のコンテンツを生かした支部会としての事業企画を継続して行うことの提案があり、審議の結果、承認された。

支部長より、これら事業計画、支部会学術総会会長の選任は、第8回学術総会において承認を受けることの説明があった。

3. 第19期(令和3年度)中間事業報告について

第8回学術総会及び市民公開講座の準備状況について、担当幹事より報告があった。

第3回実践栄養学研究セミナーは1月29日で終了となり、実施状況が担当幹事より報告があった。参加者のうち5名が第8回支部総会で演題発表予定であると報告があった。

4. 第19期(令和3年度)経費執行状況報告について

副支部長より執行状況の報告があった。

5. 第19期支部総会のオンライン開催について

議題は支部会役員を選任、第20期事業計画案、第18期事業及び会計報告、第19期中間事業及び経費執行状況報告であり、審議期間は3月5日~3月14日であることの説明が支部長よりあった。

6. 理事会報告等について

支部長より、理事会の主な審議内容の説明があり、情報共有を行った。

7. その他

学術総会をもって退任となる幹事より挨拶をいただいた。

学術総会後は新しい役員で運営となり、6月末に第19期事業及び会計報告の審議を行う予定であると説明があった。